



「心に寄り添える看護」

4 階病棟は外科、整形外科、内科の混合病棟で、内科の急性期から慢性期、骨折や消化器の手術を受ける方が入院しています。手術前から手術後、リハビリまで通して看護を行い、患者さんの回復の経過を近くで感じながら働いています。また高齢者が多い地域でもあり、疾患だけではなく様々な視点で患者さんを捉える力、看護をする力を身につけることができます。患者さんやご家族が安心して退院を迎えられるようリハビリや栄養士など多職種と連携し頑張っています。



患者さんと共に歩行練習です。
新人さんも先輩に指導を受けながら危険がないように患者さんに寄り添います。



多職種でカンファレンスをしています。
患者さんの今後の方針など、皆で意見を出し合い患者さん・ご家族にとって良い方法を考えて行きます。